

## 大震災被災者に援助の手を

理事長 池内 春樹

すでにご存知のように、東日本大震災はマグニチュード9・0と未曾有の規模で、10メートルを超えるところもあった大きな津波を伴い、美しい三陸のリアス式海岸の人々を一瞬の内に飲み込みました。高台に逃れた人々は50万人を超えています。

福島県では海沿いの原子力発電所の原子炉の冷却がうまくいかず炉心溶融の心配があり、ここでも多くの方々が避難されています。

阪神・淡路大震災の直下型とは違い、救出や復興にはさらに大きな援助が必要です。保団連では支援本部を立ち上げ、医薬品等を携えての現地支援をすすめています。国際社会からも、救援隊が続々現地へ入っています。

今こそ、阪神・淡路大震災を経験した兵庫県から、連帯と共生の心を込めた援助の手を被災された皆様に差し伸べようではありませんか。

## 東日本大震災 支援活動

# 明石支部からもさらに協力を



元町商店街で募金を訴える協会役員

協会は、東日本大震災被災地支援として、医療支援、募金活動、厚労省や国会議員への緊急要請行動を行っている。  
3月19日から21日にかけては、協会の広川恵一理事が事務局員らとともに現地入りし、宮城県の避難所や

宮城協会で、医療支援や被災状況・ニーズの把握につとめた。  
避難所となっている吉田小学校や天真小学校、坂総合病院なども訪問。  
広川理事は被災住民一人ひとりに声をかけ、健康状態の確認や必要に応じて投薬を行った。

企画係の岡耕一郎係長が対応した。  
協会、保団連は①被災者の医療費の一部負担金免除、②診療報酬等の概算請求の取り扱い、③すべての被災民間医療機関への公的助成、④被災者の定期予防接種の取り扱い、の4点を中心に要請。

3月27日には、元町・大丸前で東日本大震災救援街頭募金を実施。1時間弱で3万3591円の募金が寄せられた。  
池内春樹理事長、武村義人・加藤擁一・吉岡正雄各副理事長が白衣姿で参加し、買い物途中の市民などにハンドマイクで訴えた。

被災者の医療費一部負担金免除について、厚労省の3月23日付事務連絡が、対象者に「業務を廃止し、又は休止」した者などを追加したこと(本紙前号既報)を協会・保団連は歓迎し、現場で被災者を振り分けるのは不可能であるとして、全被災者の一部負担金を免除するように申し入れた。  
これに対し、古賀事務官は「震災証明などには必要ない」、「医療機関に負担を求めないシステム」が通知の趣旨であると回答。被害状況などが不明でも、後から医療機関に返還を求めることはしない方針であること、を明確にした。

「被災者の多くが今後生活に不安を感じている。今こそ阪神・淡路大震災被災地の神戸から支援の手を差し伸べよう」と呼びかける、子ども連れなど多くの人々が募金に応じた。  
協会では、会員からの募金も受け付けており、明石支部からは4月22日の段階で、24件49万5千円の協力が寄せられた。

診療報酬等の概算請求の取り扱いでは、厚労省3月29日付の事務連絡で、医科の保険医療機関で通常の請求が困難な場合は、概算請求可能としている。  
協会・保団連からは、対象に歯科医療機関も加えること、一部負担金の猶予分の加算を引き上げることなどを要請。また、「診療録を焼失棄損」した場合以外に、レポートコンピュータの棄損、担当事務員の死亡などの理由でも概算請求が認められることの確認を求めた。

4月1日には、池内春樹理事長が保団連の住江憲勇会長とともに、厚労省に東日本大震災の被災者支援を求め、緊急要請を行った。協会が全被災者の窓口一部負担金免除などを要請したのに対し、厚労省は、国の責任で幅広く免除を認めていく姿勢を見せた。  
厚生労働省からは、大臣官房総務課渉外調整係の東尚史係長、保険局医療課の古賀紳介事務官、医政局総務課情報

協会では、引き続き、会員の皆さんに募金や医療ボランティア参加を呼びかけています。募金の振込先は郵便振替00910-2-150366兵庫県保険医協会まで。「東日本大震災募金」を明記してください。また、医療ボランティアにご参加可能な方は、協会事務局 ☎078-393-1801 までご連絡ください。



N o. 249  
2011・4・25  
**投稿歓迎!**

兵庫県保険医協会明石支部  
支部長 吉岡 巖  
神戸市中央区海岸通一丁目二番三二号  
神戸フコク生命海岸通ビル五階  
TEL 078-393-1801(代)  
FAX 078-393-1802



兵庫県保険医協会明石支部 バスツアーのご案内

お気軽にご参加下さい!

# 初夏の京都で、 『京菓子』手作り体験! 世界遺産清水寺・二条城も巡ります

## 5月29日(日)

集合: 8時20分 JR明石駅改札前

見どころ:

- ◇世界遺産 清水寺 参道でのお買い物も  
二条城 二の丸御殿 襖絵などゆっくり見学
- ◇お昼は「清水順正おかべ家」で湯どうふを!
- ◇京菓子司総本家「よし廣」での京菓子手作り体験  
京都府知事賞を受賞した女性職人による手解き  
宇治の高級抹茶と茶菓子付き

※明石帰着 19時予定

**参加費: 大人 9,500円・小学生 4,500円**

[昼食代・拝観料・京菓子体験料込み]

定員: 26人 (申込順、定員になり次第締切)



協会明石支部は、第3回目の日帰りバスツアーを開催します。未曾有の大震災で自粛取止めも検討しましたが、初夏の一日、日ごろの疲れをとり元気をチャージするためにも企画しました。

春の京都で、世界遺産の清水寺は、参道でのお買い物も楽しみです。お昼は「清水順正おかべ家」で湯どうふを楽しみます。世界遺産の二条城では、二の丸御殿や襖絵、お庭などをゆっくり見学。メインの京菓子手作り体験は、5年ほど前に姫路・西播支部のバスツアーで企画され、男性の先生も子供さんにも好評で、みなさん熱心に職人体験をされたと同っています。先生はじめご家族・職員のみなさまの親睦、福利厚生に、ぜひお気軽にご参加下さい。お待ちしております。【谷 順】

参加希望の方は、5月20日までに、FAX またはお電話でお申し込み下さい。

お問い合わせは、協会明石支部担当事務局(TEL078-393-1807) 平田・本田までどうぞ。

協会明石支部主催 5/29 バスツアー **参加申込書** (返信 FAX : 078-393-1802)

地区 ( ) 市区町 ( ) 医療機関名 ( )

電話 ( ) FAX ( )

◇ 大人 ( ) 人、小学生 ( ) 人申し込みます。

(※旅行傷害保険に加入のため、受付後に参加者のご氏名等を別途確認させていただきます)

兵庫県保険医協会明石支部 職員接遇講座 (医療安全管理研修会) のご案内

# 信頼関係を築くコミュニケーション能力の向上

## ～電話対応・クレーム対応のコツ～

日時 **6月18日(土)** 午後2時～4時 申込締切 6月15日

会場 明石市立産業交流センター研修室1 (JR「大久保駅」を南西へ出てすぐ)

講師 東京・目白大学短期大学部 教授 **油谷 純子** 先生

参加費 1,000円 (当日お支払い下さい。医療安全管理研修会受講証発行)

定員 70人 ※筆記具をご持参下さい

医療機関を訪れる患者さんの第一印象は、受付窓口で決まります。接遇スキルの向上が、医療への信頼や患者満足度を一層高めることにつながります。明石支部では、新人スタッフからベテランの方も含めた接遇研修を毎年開催し好評を得ております。

また、医療法でも医療機関に「医療安全管理」が義務づけられ、「信頼関係構築のためのコミュニケーション能力の向上」が職員研修内容の一つとなっており、本講座を「医療安全管理研修会」としても位置付けて開催し、受講証を発行します。

接遇の心得、電話応対等の基本技術も含めて学べます。新人の方に限らず、ベテランの方も、スキルアップめざして、この機会に奮ってご参加下さい。

院長先生におかれましては、スタッフ教育の一環としてぜひこの機会をご利用下さい。お問い合わせは兵庫県保険医協会事務局 平田・本田(TEL078-393-1807)まで



兵庫県保険医協会明石支部 6/18 接遇講座参加申込書 **FAX 078-393-1802**

地区 [ ] 医療機関名 [ ]

TEL [ ] FAX [ ]

参加者氏名	職種	経験年数
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月